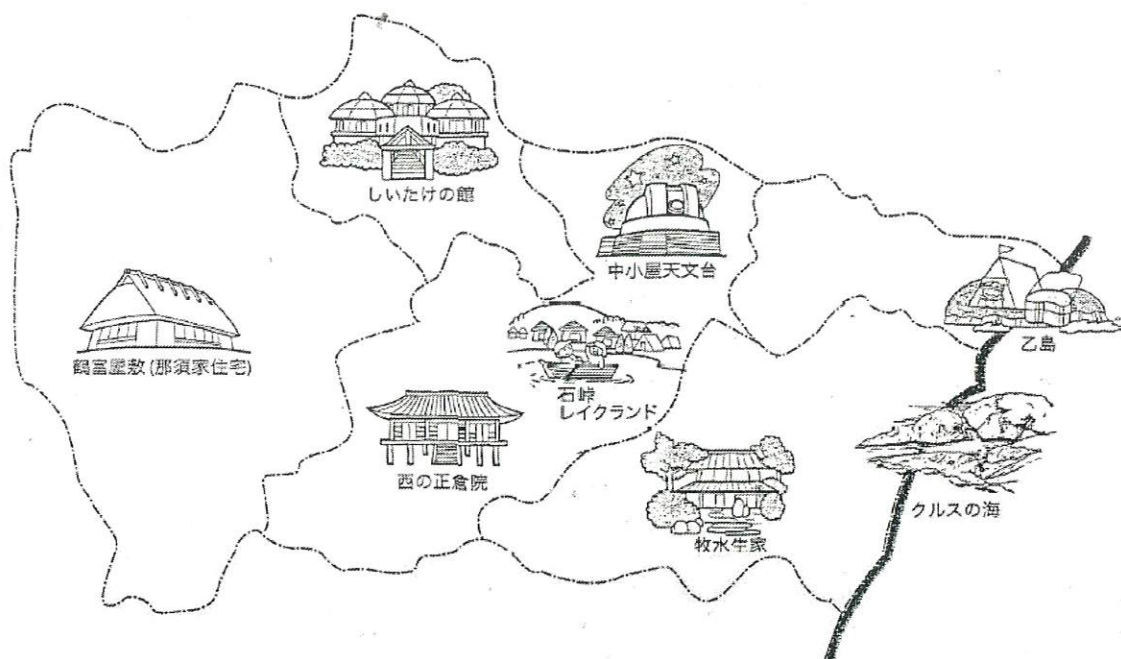


宮崎県北部港湾事務所長 様

要 望 書



令和8年7月27日

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会

会長（日向市議会議長） 日 高 和 広



要 望 書

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会では、当圏域の直面する課題について慎重審議の結果、別紙のとおり採択しました。

つきましては、その速やかなる実現に格別のご高配を賜りますよう要望します。

令和8年7月27日

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会

会 長 日向市議会議長 日 高 和 広

副 会 長 門川町議会議長 森 誠 一

監 事 諸塚村議会議長 田 原 尚 美

美郷町議会議長 山 本 文 男

椎葉村議会議長 岡 村 正 司

目 次

No.	要 望 事 項 件 名	頁
1	港湾所在自治体に対する港湾整備負担金の見直しについて	1

港湾所在自治体に対する港湾整備負担金の見直しについて

スギ素材生産量３５年連続日本一の森林県である宮崎県において、当市を含む耳川流域及び延岡市を含む五ヶ瀬川流域は、県森林面積の約半分を占めており、林業は地域を支える基幹産業として重要な位置付けとなっているところであります。細島港の原木輸出量も引き続き好調に推移しており、全国の港湾の中で５位となっております。

さらに、細島港の整備や東九州自動車道の開通などのインフラ整備の進展とも相まって、平成２５年には日本最大手の製材メーカーである中国木材㈱の立地に繋がりました。

これまでの同社の設備投資額は約５４０億円、約３６０名の新規雇用が創出され、木材価格の上昇、林業の再生による中山間地域の活性化、物流関連産業の取扱い貨物の増加など、様々な好循環が生まれております。

細島港を利用して、宮崎県内外から集荷された原木や農産物が輸移出され、農畜産業には欠かせないトウモロコシや稲わら、リン鉱石などが輸移入され、飼料や肥料に加工され、宮崎県内へと供給されております。

また、工業においては、輸移入された石炭、原塩、綿花などの原料が延岡市内の工場等に供給され、そこで製造された製品の多くは細島港から輸移出されております。

このように、細島港がもたらす経済効果が県内広域へ波及しているなか、細島港の港湾整備事業に係る負担金については、その事業費の１０分の１に相当する額を日向市のみで負担しております。一方で、国直轄港湾整備事業については、後進地域特例法に基づき、国の負担割合が引き上げられていることと存じます。

このようなことを鑑み、港湾整備事業に係る港湾所在自治体に対する負担割合を引き下げさせていただきますようお願い申し上げます。